

先行きが不安な時代だからこそ ファイナシャルプランナーが強い味方！

Vol. ① 2017年の金融・経済環境と
ファイナシャルプランニング

世界経済はトランプ米大統領の誕生や英国のEU離脱などで、保護主義的な通商政策が強まると予想されています。このことは株価や円相場にも影響し、投資をされている方からの相談を受ける機会が増えていきます。若い方も高齢者も安心して生活できるように、これから考えておくべきことを、お話ししていきます。

はじめに、皆さんはライフプランを作っていますか。例えば

ば、50歳の人なら、90歳まで生きるかと仮定して人生の収支計画を立てることです。40年間にかかる支出は、生活費（月額20〜30万円で試算）・生命保険・住宅ローン・教育費だけでも1億円を優に超えます。その上で、将来の夢や希望に使いたいお金も欲しい。合わせるると2億〜3億円程度が必要です。収支を計算してみて下さい。支出は収入（給与・年金など）と保有資産などで賄うことになりません。ほとんどの人は不足しています。だから、足りない部分を考える必要があるのです。ポイントは自分自身のゴールを明確にしておくこと。年間どれくらいのお金が足りなくなるのかが見えてきます。



井上 昇

NPO法人 日本FP普及協議会
代表理事

株式会社VLIP 代表取締役

NPO法人 **日本FP普及協議会**

URL <http://www.jcpfp.or.jp>

株式会社 **VLIP** URL www.vlip.jp

事務局

さいたま市中央区上落合2-3-2
Mio新都心5F

☎ **048-851-5230**

